



連載2回目

マイレア邸 (写真=ヤリ・イエッツォネン)

アルヴァー・アールト

優しき眼差しの建築家

県住宅供給公社専務理事 梶原 知治氏

調和し、北歐らしい静かな澄んだ詩情さえた計のアイデアと手腕を

マイレア邸 愛情込めた作品

独特のやり方で、また一挙に見せてくれると、とても貴重な作品といえる。また、この機に、

この建物は松林の丘の頂部にあり、木々の間から見えるそのたたずまいは森と湖のフィ

新エネルギー導入セミナー

宮野 啓二

地域特性を生かした導入促進を——と挨拶する宮野

資源対策監＝鹿児島市の県市町村自治会館で

【訂正】10月10日号5面の新北部清掃工場設計業務の公募型指名競争入札の実施要領中、3・入札に参加する者に必要な資格(3)で平成14年4月1日以降とあるのは平成14年4月1日以降の誤り

CALSは企業の戦略

いろいろな入札・契約方式(電子入札等)

国交省九州地方整備局 出前講座「いろいろな入札・契約方式(電子入札等)」(電子入札) 業協会管支支部主催、(株)鹿児島建設新聞後援)は10日、曾於郡大隅町の大隅建設会館で開き、九地

整の講師が公共事業の現状も必要。本日の講義内容各社の事業に生かして頂きたい」と挨拶。

続いて、来賓の酒谷幸彦九地整大隅工務事務所長がコスト削減、多様な入札制度など国交省の新たな取り組みを紹介しながら祝辞を寄せた。また、中村隆典大隅土木事務所



多様な入札方式の解説があった講座＝大隅町の大隅建設会館で

九地整、大隅町で出前講座



トンネルの貫通を祝した貫通式＝鶴田町の川薩地区2号トンネル坑内で

「広域営農団地農道整備事業 川薩地区2号トンネル建設工事」貫通式が10日、薩摩郡鶴田町神子地内の同トンネル坑内で行われ、行政関係者、施工業者ら約110人が出席して貫通を祝うと共に、今後の無事故での完成を誓った。

貫通式では、益満照美県農政部農地建設課長、田ノ上春雄県川内耕地事務所長、井上章三鶴田町長、東哲雄同町議会議員が貫通発破を行い、貫通スイッチを押して無事貫通した。森義久久森建設代表取締役社長をはじめ関係者が通初めを行い、貫通点で固い握手を交わしたほか、担ぎ込まれた樽みこしが通過点に置かれると盛大に饗宴が行われ、貫通を祝した。

無事故での完成祝い

川薩地区2号トンネル貫通式

最後に、宮之脇徹(株)鹿児島建設新聞鹿屋支局長が「出前講座は、弊社支局開局25周年記念事業の一環としても開催させて頂きました。誠にありがとうございました」と謝辞を込めて閉会の言葉を述べた。

青少年の健全な活動に

県建設業協同組合連合会青年部会(新谷清美部会長)は10日、鹿児島市の県建設センターで県交通被災者たすけあい協会へチャリティ募金の贈呈を行った。

同会では先月、日置同青年部会日置支部会長から米盛庄司県被災者たすけあい協会理事長に募金を贈呈。米盛理事長は「連合会青年部会に心から感謝します」と述べ、感謝状を手渡した。

大迫部会長は「我々ができる範囲で、少しでもお役にたてばと思います。青少年の健全な活動に使用していただきたい」と力強く語った。

米盛理事長にチャリティ募金を手渡す大迫部会長＝鹿児島市の県建設センターで

新エネルギー導入セミナー

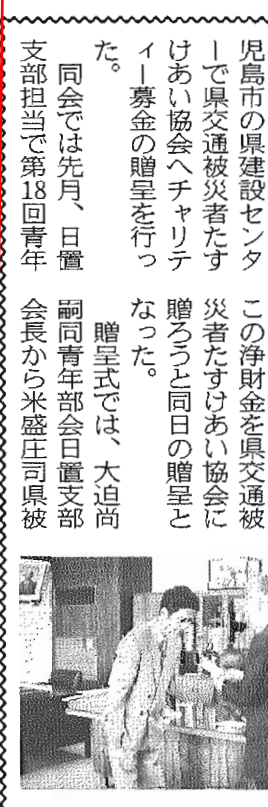
ビジョン概要等学ぶ

県、新エネルギー産業技術総合開発機構(NEDO)九州支部は10日、鹿児島市の県市町村自治会館で14年度新エネルギー導入セミナーを開き、各官公庁担当職員や事業者ら約100人が出席

冒頭、宮野豊樹県企画部地域政策課資源対策監が「本県では3月に新エネルギー導入ビジョンを策定した。地域特性を生かした導入促進を図っていただきたい」と挨拶。

続いて、国の新エネルギー政策について説明があった後、県が策定した新エネルギー導入ビジョンの概要についても概要版のパンフレットを基に説明。また、中種子町における新エネルギーの導入について事例報告が行われたほか、NEDOによる「地域における風力発電の進め方」の講演や新エネルギー導入支援制度についての紹介等があった。

同トンネルの延長は270m。工法はNATMによる発破工法。総事業費は8億円。施工は山下鶴建設・森建設JVが担当した。



【訂正】10月10日号5面の新北部清掃工場設計業務の公募型指名競争入札の実施要領中、3・入札に参加する者に必要な資格(3)で平成14年4月1日以降とあるのは平成14年4月1日以降の誤り